

## 植えるときの、花に対する 優しい気持ちを他人にも

富陽小学校では、人権擁護委員から贈られた人権の花、約150苗を6年生全員で玄関前に植え込みました。花と思いやりの心がともに育つことを願って。

### 主な内容

- 白山野々市消防訓練大会  
第2分団栄冠 …………… 2
- 議会だより 6月定例会 …………… 3
- 力作・秀作 町美術展 …………… 9
- カメラあちこち拡大版…………… 10



## 第5回 白山野々市消防訓練大会 第二分団、総合、ポンプ車操法、小型ポンプ操法、全部門制覇

6月28日(日)、白山市の松任グリーンパークで第5回白山野々市消防訓練大会が開かれ、野々市町と白山市の消防団27分団、約570人が消防技術を競い合いました。当日は午前中から夏日となるなか、日ごろの訓練の成果を発揮し、第二分団が2回目の総合の部優勝、3回目となるポンプ車操法の部優勝に加え、初の小型ポンプ操法の部優勝で見事3冠を飾りました。



また、消防団活動に尽力された方への表彰も行われました。(敬称略)

### 【県知事表彰】

■ 銀杯を授与する表彰 山口章

■ 配偶者等感謝状 塚本里美

### 【県消防協会会長表彰】

■ 優良消防団 第四分団

■ 功労章 中村昭一

■ 功績章 越野昇

■ 勤続功労章 宮川美保子 田中一博 無量井智一

北潟隆志 澤村佳利 中島哲也

吉田圭一 押田克夫

### 【白山野々市消防連合会長表彰】

■ 永年勤続表彰 後藤龍哉 浅野晃一 村田秀豊

扇勝浩

■ 退職役員感謝状 栗生木伸一

### 野々市町総合防災訓練

8月30日(日) 9:00～ 館野小学校

※大規模地震が発生したとの想定で、館野小学校区の6町内会、関係機関など総勢約500人が参加して訓練を行います。

9:00に訓練サイレンが鳴ります。



◇問い合わせ

環境安全課自治安全担当 ☎ 227-6051

### 9月1日は「防災の日」です!

1923年のこの日に起きた関東大震災の教訓を忘れない、という意味と、この時期に多い台風への心構えの意味も含めて制定されました。

家庭では、いざという時に備え、避難場所の確認や非常持ち出し袋を用意しておきましょう。能登半島地震でも家具や家電の転倒による被害が多く報告されています。不安定な家具や危険なものがないかなど、この機会にぜひ家の内外の点検をしておきましょう。

これだけは用意しておきたい非常持ち出し品  
◇懐中電灯、携帯ラジオ(予備電池) ◇非常食、水 ◇靴下、軍手、下着、生理用品など  
◇保険証、現金など ◇救急セット ◇ペーパー、ティッシュなど

# 議会だより

議会議案を含めた8議案と諮問1件、継続審査となっていた6議案について、すべて原案とおり承認・可決・認定されました。請願2件についてはいずれも不採択となりました。



## 可決された議案

**専決処分（平成20年度町一般会計補正予算）の承認**

1億2,573万8千円を減額し、予算総額を137億7,817万9千円としたもの。

■**主な内訳** 事業に係る国県支出金などの交付決定に伴う歳入予算の補正及び事務事業の確定に伴う精算額などの調整。

**専決処分（平成20年度町国民健康保険特別会計補正予算）の承認**

5,216万3千円を減額し、予算総額を37億8,575万9千円としたもの。

■**主な内訳** 財政調整交付金、共同事業交付金などの確定に伴う歳入予算の補正及び療養給付費や高額療養費等の確定に伴う精算額の調整。

**専決処分（平成20年度町後期高齢者医療特別会計補正予算）の承認**

2,658万5千円を減額し、予算総額を3億2,001万5千円としたもの。

■**主な内訳** 保険料決算見込みや保険料基盤安定繰入金、事務費繰入金の確定に伴う歳入予算の補正及び保険料納付金決算見込みや保険料基盤安定、事務費納付金等の確定に伴う精算額の調整。

**専決処分（平成20年度町老人保健特別会計補正予算）の承認**

2,565万7千円を減額し、予算総額を3億725万1千円としたもの。

■**主な内訳** 医療給付費等の確定による減額。

**専決処分（平成20年度町介護保険特別会計補正予算）の承認**

200万6千円を減額し、予算総額を16億1,956万6千円としたもの。

■**主な内訳** 介護サービスに係る介護給付費の確定に伴う減額。

**専決処分（平成20年度町下水道事業特別会計補正予算）の承認**

3千万円を減額し、予算総額を24億3,042万8千円としたもの。

■**主な内訳** 人件費や流域下水道維持管理負担金の確定に伴う減額。

**平成21年度町一般会計補正予算**

2億5,702万6千円を増額し、予算総額を136億702万6千円としたもの。

■**主な内訳** 国の平成20年度二次補正において予算化された妊婦健康診査支援事業、消費者行政活性化事業、ふるさと雇用再生特別基金事業、同じく平成21年度一次補正において創設された緊急雇用創出事業地域活性化・経済危機対策臨時交付金に充当を予定する事業などによる増額。

**平成21年度町水道事業会計補正予算**

■**資本的収支**

収入において他会計補助金を1千万円、支出において建設改良費を2千万円増額し、補正後の収益的支出及び資本的収支の合計額を12億5,300万円としたもの。資本的収支の不足する1千万円は損益勘定留保資金などで補てんする。

■**主な内訳** 国の地域活性化・経済対策臨時交付金を活用して行う給水安全確保推進事業による増額。

**町税条例の一部を改正する条例について**  
地方税法の改正により地方公共団体が条例で定めた寄附金については、個人住民税の寄附金税額控除の対象となる規定が設けられたことから、条例の一部を改正する。

**町道路線の認定**

町中南部土地区画整理事業、太平寺3丁目地内における開発行為により整備された15路線について、道路法の定めにより認定を行う。

**工事委託契約の締結**

北陸本線野々市～西金沢間御経塚踏切拡幅工事委託事業  
契約金額 1億5,659万8千円  
契約相手 西日本旅客鉄道株式会社

**認定された諮問**

人権擁護委員候補者に推薦された鈴木信一氏（二日市町）について適任と認定する。

**可決された議会議案**

- ・教育予算の拡充を求める意見書
- ・地方財政の拡充・強化を求める意見書
- ・国直轄事業負担金に係る意見書

## 一般質問

町政全般にわたり、平野、川、野村、山下、早川、大東、岩見、徳野議員の8名から一般質問が行われました。質問者と質問、答弁の要旨は次のとおりです。(発言順)



### 市制を目指したまちづくり

平野 政昭 議員

**Q** 戦後の社会構造が大きく変わろうとしている中、自治体自身が現在の状況に見合う形を考えなければならぬと思う。これからは、国の考え方にはつきり物と言える自治体づくりが必要である。それには町長のリーダーシップとともに、職員の資質向上が大きなポイントとなるだろう。行政で働く職員は多様な住民を説得できるだけの人生哲学を持ち、さらには資質を養うために、職員には広い視野を持ってほしい。住民と行政の職員が、切磋琢磨しながらまちづくり条例について、市制移行まで時間をかけて練り上げてはどうか。

**A** まちづくり条例は、町の将来像を左右する条例であるので、できる限り時間をかけ、住民、議会、行政の3者が協働し、暮らしやすく、個性豊かで活力に満ちた地域社会を実現できるよう、大いに議論を高めていきたいと思っている。市制移行が迫っているので、できるだけ早い時期に条例制定の手順について検討を行いたい。

**Q** 組織体制の強化として庁舎内の建築主事を配置する考えはないのか。さらには、営繕業務を含めた建築の専門集団、いわゆる建築営繕担当を設置し、独立させる必要性があるのではないか。

**A** 当町の規模では建築主事制度は任意設置であるので導入していない。建築確認等の事務は石川土木総合事務所や民間の2カ所で行っている。新たに制度を導入することによって住民の利便性や総合的な行政効率の向上が図られると考える。また、建築の専門部局の設置については、人材の確保や育成の問題、業務量の増減に対する職員配置の問題等、検討すべき事項も多くあるので、建築主事の設置とあわせて検討していきたい。



### 歩道の再整備・バリアフリー化を目指せ

川 哲郎 議員

**Q** 歩道とは、公共・共有の財産であり、維持・管理にあつては、行政の責任であることは明白である。整備の充実を図り、安全を第一に考え、町内すべての既存の歩道に関して、早急に調査を行い、長期的な施策に具体案を盛り込め。緊急性を要するものに関しては迅速に現地の状況に合わせた対策と対応を取り、随時バリアフリー化等の再整備を行い、市制に備えよ。歩道の改修やバリアフリー化に関する町としての考えを示せ。

**A** 平成10年4月、バリアフリー社会の推進に関する条例が県において制定され、施設の整備基準が示された。この条例制定以降の歩道整備においては、整備基準を遵守し整備が行われているが、制定以前については、整備基準に適合していない箇所もある。町としては、順次バリアフリー対応に改良を進めており、今年度は高尾下林線について改良工事を予定している。

よう努めよ。さらに今後の町の対応を問う。

**A** 町民の安全・安心を確保することから、警察に対して信号機設置の要望をしてきている。昨年度は町内2カ所に設置され、今年度も2カ所に設置されると決まっている。今後も地域の要望を聞きながら、必要と認めるところについては、警察に強く要望していきたい。

**Q** 野々市町の玄関とも言えるJR野々市駅北口周辺の整備が行われ十数年が経過したが、周辺の歩道等の修繕・改修工事を含めた再整備を行うつもりはあるのか。計画を示せ。

**A** 北陸新幹線建設工事に伴い、JR野々市駅と、駅周辺の整備をしていくが、その中で必要なものについては整備していきたい。特に北口周辺の歩道については部分的な修繕で対応できるのか、路線的に行うかなど、地元と相談しながら対応していきたい。



### 市制と市政について

野村 満 議員

**Q** 市制移行の手続きについて、現在の状況を問う。これまでの行

政や町民の努力はもちろんだが、県や近隣、金沢市、白山市の大きな協力があり

今日の発展につながっている。町長の市政への考えを問う。

**Q** これまでも広域事務組合、病院事業、石川中央広域圏による共同事業などを近隣自治体と、相互理解と信頼の上に連携し、運営してきた。県をはじめ、近隣自治体とは当然、これまでどおり協力関係を継続していくものと考えている。新市誕生にあわせてまちづくり条例を制定することにより、これまで以上の自立を図り、市民との協働によるまちづくりを積極的に推進していくことで行政の透明性を高めていきたい。

### 健康診査について

**Q** 受診率向上の対策を問う。国民健康保険税の収納率の状況を問う。

**A** 受診率向上の対策として、前年度未受診者を対象に受診の啓発、不参加理由などのアンケートを実施、ま



### マイバック持参でゴミの削減を

山下 志津枝 議員

**Q** 環境にやさしい買い物推進するため、レジ袋の無料配布中止が始まった。ゴミの削減、二酸化炭素排出削減など、量的にどの程度の効果が見込まれるのか。また、家庭で日々の買い物を通じて、環境問題について考えることも大切である。子どもたちを対象にしたエコ生活を学ぶ場の提供について、ど

た、地区健康教室など各種会合で受診のPRを予定している。今後は全く受診したことがない人への個別受診勧奨や、実施時期、開催会場の検討を行いたい。当町の保険税収納率は90.44%である。

### 高齢者の運転免許証更新について

**Q** 法律改正による運転免許証更新は時間と費用がかかりすぎるし、地域性についても配慮がなすすぎる。高齢者の免許証返納者には、手厚い支援策が必要である。また、これを機会に「のっティ」の増車や運営資金を企業や住民から募る考えはないか。

**A** 支援策については、運転免許証に代わる身分証明書として住基カードの無料交付、公共交通機関の利用助成といったことを含め、免許証返納者の生活に支障が生じないように、自主返納がさらに理解されるよう検討していきたい。

のように考えるか。

**A** 環境省によると国民1人当たり年間300枚のレジ袋を使用している。1枚当たり約10グラムとすると当町では年間約150トン使用されていたと推計できる。レジ袋を一切使用しないとすれば、二酸化炭素排出量を1枚当たり60グラムとすると900トン削減

できる。環境教育については、学校給食を通じた地産地消の意識付け、まなびいキッズ事業、子ども会活動の支援等や、国、県が実施している県民エコライフ大作戦などの普及啓発に努めている。

**Q** 推計人口が5万人を超え、市制移行が現実的となった。次期新総合計画の中に、市制施行を見据えた政策をどのように反映するのか。また、市制実現に向け、町民の機運をどのように高めていこうとするのか。新市の名称も課題となるが、町民から広く募集することも考えてはどうか。

**A** 先に実施したアンケート調査の結果を真摯に受け止め、その結果を反映するなどして、次期総合計画を策定していきたい。なお、現在の総合計画を1年間延長し、次期計画を新市の第1次総合計画にしたいと考えている。また、広報や町ホームページで市制施行に係るお知らせを継続して掲載するとともに、町民アンケート、ふれあいミーティ



### 感染症対策と危機管理について

早川 彰一 議員

**Q** 5月の連休前にメキシコで発生が確認され、アメリカでも死者の出た新型インフルエンザが世界中に感染を広げ、日本でも感染者が発生した。町における感染症対策のため消毒器材やマスク、防護衣などの準備は。町民に感染が広がった場合、関係機関との連携

ング形式での説明会を開催するなど、市制施行の機運を醸成していきたい。新市の名称であるが、現在のところ公募する考えはないが、今年度中に名称に関する検討委員会を設置し、慎重に討論していきたい。

**Q** コミュニティバスの経営状況と今後の見通しをどのように見ているのか。また、乗り継ぎの利便性向上、商店と連携した割引なども検討してはと思うが、利用促進策について、どのように考えるか。

**A** 平成20年度実績で、年間約15万7千人の利用者があり、運行経費は約5,680万円であった。運行経費の27%、約1,540万円を運賃収入でまかなっている。今後、乗り継ぎの利便性、運行間隔、経営面や利用者促進策を含めて、地域交通活性化協議会に諮り、本格運行に向けた連携計画を固めていきたい。

や対応のための危機管理体制が構築されているか。学校などで集団感染が発生した場合、学級閉鎖、学校閉鎖を余儀なくされ、家庭や社会に多大な影響をおよぼす。感染症対策は、うがい、手洗いの励行などが有効だが、習慣づけを教育現場で行っているか。

**A** 防護衣等の準備として、保育園、小中学校を含めた感染拡大予防対策に係わる職員分として備蓄しているが、今年度、防護マスク2万5千枚、消毒用薬液23本、感染対策用セット174セットを追加する。危機管理体制だが、県内で新型インフルエンザが発生、またはその可能性が極めて高いと判断された場合において、町新型インフルエンザ対策本部を設置する。さらに必要に応じて庁内連絡会議を開催し、迅速かつ総合的に取り組みが推進できるよう努めていきたい。

**Q** インフルエンザ対策に有効なワクチンの確保と接種についてはどのように準備するのか。新型インフル



## 市制に向けて取り入れて欲しい事

大東 和美 議員

**Q** 世界的経済不況の中で、経済性はもちろん、環境問題が叫ばれ、二酸化炭素排出がない自転車が見直されている。町としては将来の移動手段に何を想定しているか。公共の乗り物とはバスであろうか。将来も道路は自動車優先か。自転車が歩道を走れば、歩行者が危険にさらされ、車道を走れば、自転車が危険を感じる現状である。町の特例で歩道を自転車が行けるように歩行者の安全

のために分離したり、小中学校、高校、大学の通学時間帯で通学路の自転車、歩行者の優先道路に分けてはどうか。今後は自転車専用車線を計画的につくり、安心安全のまちづくりに取り組んでほしいか。

エンザ感染者の治療について、松任石川中央病院で受け入れの対応は十分か。また民間医療機関との連携はどうか。タミフル、リレンザなどの治療薬の確保は出ているか。

**A** 医療体制においては、県内で感染症指定医療機関25病院、940床の入院患者用病床が確保されている。また、国では2,500万人分のワクチンが確保できると予想している。抗インフルエンザウイルス薬については、県でタミフル9万8千人分備蓄されている。今年度内にさらにタミフル11万8,100人分、リレンザ1万2,100人分追加備蓄する予定である。

**A** 道路交通法上、自転車は車両の一種であるので、歩道と車道の区別のあるところでは、車道を通行するのが原則である。自転車が歩道を走行できるのは、運転者が児童、幼児、70歳以上の者及び身体障害者であるとき、自転車通行可の標識がある場合、となつてい

る。今後、道路交通法、道路構造令に準じ、歩行者の安全確保とともに自転車通行環境の整備方法について、さらに検討していきたい。

**Q** ファミリーサポートセンターの充実を図れ。

**A** 現在、協力会員が20人、依頼会員が82人の合計102人がセンターの登録会員である。ひとり暮らし高齢者や妊婦等が必要とする生活支援について、今後とも継続して行っていきたい。

**Q** 雨、増える三十年に一度に備えて

**A** 宅地開発が進む中で、水防計画はどうなっているのか。



## 町内業者に仕事を

岩見 博 議員

**Q** 学校の地デジテレビ導入事業について、町内の電器屋さんにも入札・受注の機会を与え、地域経済の活性化につなげよ。

**A** 競争入札に参加するには、事前指名願を提出し、町の資格者名簿に登録する必要がある。6月現在、電器器具57業者の登録があり、その内当町に営業所等がある業者は7業者のみである。町内個人事業者も指名願を提出し、

道路や河川等の被害調査や応急復旧、用排水路などの農業用施設の水防活動等を行う被害対策部を設け、災害に備えて迅速な対応がとれる体制を整えている。用水堰操作管理は、通常は地元においているが、大雨時には、地元と町が連携して河川や水門の操作、パトロールを行うなど河川等の増水や氾らんの際に警戒に備えている。

**Q** グリーンエネルギーを活かす

**A** 太陽光発電の推進策は。

**A** 太陽光発電パネルの設置をはじめとした国や県の施策について住民への啓発を努めるとともに、町独自の施策についても今後研究していきたい。

入札に参加していただき、入札の競争性を確保しつつ地元事業者の受注機会の拡大、地域の活性化につながると考えている。

**Q** 生徒、保護者の個人情報流出大丈夫？

**A** 学校教職員用パソコンは個人所有だということだが、生徒、保護者の個人情報漏れる危険がある。

**A** 現在までに情報漏えいがあったことは無い。校務用のパソコン使用については、町のセキュリティーポリシーに準じて行っており、保存は学校のサーバー、金庫等にしようように指導している。個人用についても、校務用に準じて指導を行っている。

### 太陽光発電パネル設置に補助を

**Q** 再生可能エネルギーとしての住宅用太陽光発電パネルの普及を図り、町内企業の仕事を増やし、新たな雇用拡大を図るために町独自の補助を。

**A** 経済産業省の住宅用太陽光発電導入支援対策費補助制度、県の住宅用太陽光発電や太陽熱温水器等住宅の省エネ化につながる施設、設備の設置者に対してエコリビング支援モデル事業補助金などがある。当町としては、住宅用太陽光発電パネル普及促進のため、国や県の各種補助事業等について、住民への周知、啓発に努めていきたい。

### 介護保険について

**Q** 新旧システムによる違いの検証結果は。新制度で訪問サービスなどの利用回数を減らさざるを得なくなっている。町独自事業を増やし、所得制限の緩和や助成率の引き上げを。従来認定を選んだ利用者に新制度による認定結果を知らせよ。悩みや苦勞を抱える家族介護者への支援体制を。国に新シ

テムの中止を求めよ。

**A** 厚生労働省において要介護認定の見直しに係る検証を現在行っている。経過措置として、検証が終了するまでは更新の際、今までと同じ要介護度を希望するか否かの意思を確認し、引き続きサービスを受けられるというものである。現在は国の経過措置期間中であるため、検証結果と推移を見守り、単独事業や助成率の引き上げなどについて検討する時期ではないと考える。認定審査結果の公表は、近隣市町や多くの中核市等において、本人が希望する認定結果のみを通知しており、当町も同様に扱っている。

### 子どもの医療費窓口無料化を

**Q** 窓口無料化を求める声は根強い。政治の責任として一歩踏み出せ。

**A** 医療機関や国民健康保険団体連合会への手数料、システム改修が必要になり、これまでに以上に事業費の増額が予想される。これまで県内で窓口無料化を行っている市町はなく、当町としても窓口無料化の予定はない。

## 予算の執行及び入札について



徳野 光春 議員

**Q** 金融対策に3兆円、21世紀インフラ整備2.6兆円、雇用対策1.9兆円等々で総額15兆円の国の追加経済対策に呼応した補正予算の審議を含む6月定例会を迎えた。この状況下において、町長は予算の執行に際し、「地域活性化・経済危機対策臨時交付金」について想いを述べよ。

今回はデジタルテレビ、パソコン等の大量の購入事業が提出されたが、国内には多数電器メーカーが存在し、町内にも多くの販売店が存在する。経済の底上げを勘案し、数社に発注する方が事業の趣旨に見合うと思うが、どのように入札を執行するつもりか答弁を求める。

**A** 地域活性化・経済対策臨時交付金については、地域の活性化を目的に、また、地球温暖化、少子高齢化への対応、安全・安心の実現、将来に向けた新たな事業を積極的に実施できるような事業を進めていきたい。テレビ、パソコン等の発注方法については、事業内容と効果を検討し、地域経済の活性化に考慮した発注に努めていきたい。

### ソフトウェアの不正使用と情報管理について

**Q** 当町においてパソコンの機器及びソフトウェアに関するのか、またUSBやソフトウェア等を利用した情報の流出に関してどのような対策を講じているのか答弁を求める。

**A** 平成17年度から庁舎内のネットワークを管理する情報資産管理システムを導入し、その稼働やソフトウェアについて、一括管理している。情報資産の管理と危機管理体制をさらに強化するため、情報セキュリティに関する4要綱などを一本化し、著作権等のある知的財産のあるソフトウェアの保護管理や情報漏えい等の事故の発生に備えるため、緊急時対応計画の策定などを追加した町情報セキュリティに関する規定を7月1日から施行する。また、職員に対する研修も的確に行いたい。



# 第21回町社会福祉大会

7月4日(土)、文化会館で町社会福祉協議会主催による社会福祉大会が行われました。この大会は、住民参加による誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指し、開催されました。



式典、能登半島地震災害における地域福祉活動を考えるビデオ上映後、「宇宙人からの贈りもの〜心の世界〜」と題した、エッセイスト橋凡子さんの講演も行われました。

また、会場前では、保護司会と更生保護女性会による、社会を明るくする運動の一環として更生保護のPRも行われました。

式典では、地域福祉に貢献された方々が表彰されました。(敬称略)

【社会福祉団体役員】金谷和夫 寺岡昭典 岡田忠夫 新田史郎(追彰) 宮岸信子 山野小有里

【社会福祉施設職員】由本考静 佐々木美津枝 北ゆかり

【社会奉仕活動者】西村一正 大谷昇一 絹川善信 荒川登志子 源野外子 大深伸尚 森拓人 五郎谷町代 内田郁代

## 議会活動

6月16日～7月15日

### 6月

- 18日 定例会(一般質問)
- 22日 総務常任委員会
- 23日 教育福祉常任委員会
- 24日 産業建設常任委員会
- 25日 県町村議会議長会臨時総会
- 26日 定例会(討論・採決)
- 29日 滋賀県甲賀市議会視察来庁

### 7月

- 30日 県後期高齢者医療広域連合議会臨時会
- 3日 白山石川広域事務組合議会臨時会
- 9日 総務常任委員会
- 10日 石川中央都市圏議会連絡会
- 13日 教育福祉常任委員会
- 14日 産業建設常任委員会
- 14日～15日 白山石川医療企業団行政視察



## ご寄付

ありがとうございます

- 町社会福祉基金へ
- ▽町社交ダンス愛好会様から 2万5千250円
- ▽野々市リフレッシュ様から 2万4千642円
- ▽マリーゴールド様から 2万2000円
- 町社会福祉協議会事業基金へ
- ▽匿名の方から 2件合計7千円

## 入札結果

1,000万円以上(税込み)6月分

事業名	予定価格	落札価格	落札者
公共下水道事業 道路舗装復旧工事 新庄第一処理分区 第16工区	36,120,000	33,495,000	(株)金沢舗道
公共下水道事業 道路舗装復旧工事 新庄第一処理分区 第17工区	39,795,000	36,750,000	沢田工業(株)
公共下水道事業 道路舗装復旧工事 新庄第一処理分区 第18工区	15,540,000	14,490,000	北川ヒューテック(株)
本町通りくらしのみちゾーン整備事業 電線共同溝工事 第7工区	27,720,000	26,250,000	(株)野々市工建
北西部土地区画整理事業 区画街路築造工事 第57工区	11,235,000	10,710,000	(有)コウセイ
北西部土地区画整理事業 野々市駅通り線街路築造工事 第7工区	19,950,000	18,852,750	拓土建設(株)

# 心に伝わる力作・秀作の数々

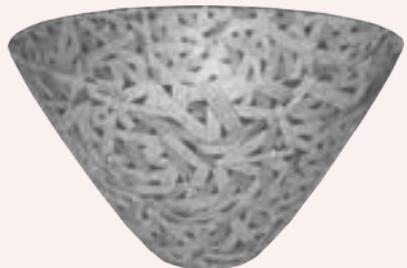
## 第28回町美術展

7月10日(金)から20日(月・祝)まで、情報交流館カメリアで町美術展が開催されました。日本画や洋画、書、写真、工芸など全155点の秀作が来場者を魅了しました。

入賞者は次のとおりです。(敬称略)

### 一般の部

◇町長賞  
多田幸史(工芸)「双葉紋銀彩鉢」



◇町議会議長賞  
高野郁子(日本画)  
◇町教育委員会教育長賞



魚住紀扇(書)  
◇町文化協会会長賞  
新富士子(写真)  
◇町美術文化協会会長賞  
久保登(書)  
◇北國新聞社長賞  
中山一昭(洋画)  
◇野々市ライオンズクラブ会長賞  
ト部良子(洋画)  
◇野々市ロータリークラブ会長賞  
下川聰美(書)  
◇北國新聞社奨励賞  
大西敏明(日本画) 木戸加奈子(写真)、森左馬尉(工芸)、小瀬正治

### 佳作

(日本画)、境谷芳枝(洋画)、金子昌代(書)  
◇佳作  
若松宏美(工芸)、福澤勝仁(工芸)、宮村丈夫(写真)、黒保ゆかり(洋画)、寺川恵美子(写真)、坂井昭子(洋画)、西岡明美(書)、新井外喜美(日本画)、瀬戸龍昂(書)、中村春男(工芸)  
◇町美術文化協会奨励賞  
酒井紳一(工芸)、栗山伴芳(洋画)、内村栄一(写真)、太田かず子(書)

### ジュニアの部

◇金賞  
宮果南、中山楓、小林梨花子、吉田あつ子  
◇銀賞  
水島加央瑠、木戸寿(2点)、赤祖父加奈、池島由希、多村美早紀、新町洸貴、稲垣颯人  
◇銅賞  
山口有芽子、原田晃輔、深山瑞歩、深山紗衣、森田沙映、作田希乃花、稲垣華奈、加藤彩花、餅木寛人、新愛李

### 短い言葉でズバリ!

「情報通信の安心安全な利用のための標語」 協議会長賞受賞

応募総数6, 184点から総務大臣賞1点、協議会長賞3点、佳作6点が選定され、情報通信月間の6月に表彰されました。

坂井和代さん(本町3丁目)の「いいマナー ネットの中で いい出会い」が一般部門で協議会長賞に輝きました。作品には、ネットモラルの低さが原因となった少年犯罪のニュースを目にした母親としての、子どもたちの安全を願う気持ちも込められています。

坂井さんの公募歴は25年。標語のほか、川柳や料理、旅行企画、エッセイと幅広く、この道では有名人。



# カメラあちこち 上

まちの話題、あんなこと、こんなこと。



←過去の卒業文集が勢ぞろい。  
思わず童心にかえる瞬間です

## たくさんの思い出をありがとう

### 野々市小学校 お別れ見学会

老朽化に伴う校舎の建て替え工事は、いよいよ校舎の解体に入りました。解体を前にした7月5日(日)、卒業生や地域の人たちに最後に見てもらおうと、お別れ見学会が開かれました。訪れた卒業生の一人、40代男性は、「こっそり屋上に上って怒られた記憶がよみがえってきた」としみじみと校舎を眺めていました。

会場には、卒業アルバムや、工事によって20数年ぶりに掘り出されたタイムカプセルなども展示されました。約240人がこの日訪れ、思い出深い校舎との別れを惜しまました。



## すばやく、分かりやすく

### 県・市町議会手話通訳研修会

7月9日(木)、県の聴覚障害者協会、手話通訳士会が主催する議会の手話通訳についての研修が、町議会の議場で行われました。参加したのは県や各市町の手話通訳士と、受け手となる聴覚障害者協会の役員など14人。それぞれの議会での手話通訳の様子などを報告した後、実際の映像に合わせて通訳を実践し、技術を磨き合いました。

議会独特の雰囲気や、重みを持たせた手話、傍聴席だけでなく議会中継でのカメラを意識した動きなど、通訳士それぞれの工夫がありました。それに対する受け手側からの意見もあり有意義な研修となっていました。

## 心地よい歌声でリラクゼーション

### フォルテロビーコンサート

7月18日(土)、文化会館フォルテでロビーコンサートが開かれました。出演は、町在住の声楽家、朝倉あづさんと女声合唱団コーロ・カメリアの皆さん。伴奏は中谷あかねさん。

独唱に合唱、唱歌からオペラ・歌曲まで、生の歌声がロビーに響き渡り、感動的なコンサートとなりました。

エントランスロビーという普段は人が行き交う場所。少し冷たい感じがするロビーを少しでも華やかに演出したいと、スタッフが手作りでセッティングした会場も、訪れた人たちの心を和ませていました。



## 踊りをマスターして、さあ本番だ！

### 野々市じょんから踊り講習会

8月1日(土)、2日(日)の野々市じょんからまつりにむけて、今年も各地区でじょんから踊り講習会が開かれました。

7月2日(木)、文化会館フォルテでは、町内保育園の新人保育士など約40人が参加し、熱気のコもった講習を行いました。参加者は、じょんから節保存会の人たちから指導を受け「手と足がついていかない」と戸惑いながらも、美しい踊りになるよう繰り返し練習をしました。最後にはきれいな踊りの輪ができあがり、本番への盛り上がりを見せていました。



## 学びの場としても利用できます

### 明和養護学校 スポーツランドプール利用

7月から身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳を提示した人とその介助人に対し、スポーツランドプールが利用無料となりました。

7月2日(木)、この制度開始を受け、明和養護学校中等部が総合的な学習「チャレンジタイム」でプールを利用しました。周囲にほかの利用者もいる中、生徒たちは、学校とは違う緊張感もあり、よい経験となったようです。

この日は生徒8人が参加しました→



## 犯罪や非行のない明るい社会をつくろう

### 第59回社会を明るくする運動

7月1日(水)、町内の保護司、更生保護女性会の11人が、第59回社会を明るくする運動の法務大臣メッセージを栗町長に伝達しました。この後、町関係者と罪を犯した人たちの社会復帰の現状や町内の非行や犯罪について懇談しました。

5日(日)には、文化会館で、夜回り先生の愛称で有名な水谷修氏の講演が行われ、少年の立ち直りを助ける大人の役割や温かい地域づくりについて、多くの町民が真剣に耳を傾けました。

←緊張の中にも温もりが感じられたメッセージ伝達式でした



## 野々市産の食材は最高！

### 地場産物を利用した給食「サマーカレー」

7月8日(水)、野々市産の米や夏野菜をたっぷり使ったサマーカレーが町立小中学校の給食に出されました。これは、子どもたちに食材を通して地域の農業などに理解を深めてもらうことを目的に行われ、今年で4回目です。館野小学校では、生産者の福田康浩さんと岡田忠夫さんが特別講師として訪れ、野菜の育て方や地産地消の重要性を話しました。その後、児童たちと一緒に野々市産の食材によるカレーを味わいました。



← 地元で生産されたものを地元で消費する「地産地消」

## 子どもと大人で美しいまちづくり

### まちぐるみ美化清掃

7月5日(日)、“ののいちっ子を育てる”町民会議が推進する町内一斉美化清掃が行われました。天候にも恵まれ、町内会ごとに公園や道路の草むしりやゴミ拾いを行い、参加者は気持ちの良い汗を流しました。

大人と一緒に、小学生から高校生まで多くの子どもたちも参加し、「こんなところにも、ゴミ落ちとるぞ！」などの声が飛び交っていました。大人も「久しぶりやね。元気やった？」など、手を動かしながら井戸端会議の花も咲きました。夏休みは、すっきりした公園でいっぱい遊びましょう。



↑ 新しい住宅地では大勢の子どもたちの姿がありました

## かみしめる生きる喜び歯とともに

### 歯の健康フェスタ

6月28日(日)、保健センターを会場に、歯の健康フェスタが開催されました。約180人の町民を対象に、歯科健診、相談、さらに子どもにはフッ化物塗布が行われました。

歯科疾患の予防や早期発見早期治療の徹底による、口腔内の健康増進がねらいです。町では初めての開催となりました。フッ化物塗布には歯の質を強めたり、虫歯原因菌の働きを弱めたりするなどの効果があるそうです。

歯医者さんはこわくない。こわいのは歯の病気→



## 感謝の気持ちで「いただきます！」

### 保育園食育事業

園児たちに食べることで生きることのつながりを知ってもらおうと開かれている食育事業。今年は6月30日(火)から御経塚保育園で始まりました。初日の講話では町の農家、林浩陽さんが「食べ物には命がある。だから感謝の気持ちを込めて『いただきます』と言いましょ」と話しました。また園児らは、簡易もみすり機で精米する体験などを通して、普段食べているご飯の形になるまでを学びました。

このほか、食生活改善推進委員や栄養士の講話、調理実習など全5回のコースで行われました。

## 働くということを考えよう

### 中学生職場体験「わくワーク」

7月の7日から9日にかけて、町内ほか82の事業所で野々市中学校2年生による職場体験が行われました。

コミュニティラジオ局のFM-N1では松田君と寺前君の2人が、私の自慢というテーマで番組作り挑戦。それぞれ野球部と末松廃寺を題材に、伝わりやすさに配慮しながら、取材や放送内容を自分たちの手で組み立てました。生放送では、聞き役、話し役の両方をこなし、見事やり遂げました。

ラジオで写真？ネット放送用の画像撮影→



## 宝はこっちの方角！

### 前期カメラキッズ「空間サイエンス編」

前期のカメラキッズは「空間サイエンス」がテーマ。小学4年生から中学生までの子どもたちが、金沢工大学の学生や先生と楽しみながら学びます。7月11日(土)、この日は、最新の測量技術を体験。まずは、GPS(全地球測位システム)を使った宝探しです。グループ単位でハンディGPSを使い、緯度や経度の情報から、隠してある7つのカプセルを探し出しました。午後からは写真測量の技術を活用した3D画像作りが行われました。体験して学習する楽しさにふれ、いきいきとした子どもたちの様子がとても印象的でした。

# 町の動きをお知らせします。あなたの声をおききします。

## 町政ふれあいミーティング

町民の皆さんが知りたい町の施策や生活課題について、町長、町部課長が町内会に出向き説明しています。参加者からも地域で抱えている問題・疑問など、町に対するご意見やご提案を直接おききします。町行政と町民の皆さんとで相互理解を深め、町政へ反映する機会としています。

対 象	町内の町内会。複数の町内会による合同開催可。参加者は18歳以上の町民
実施可能時間帯	原則、平日の19:00から21:30までの時間帯で、90分から120分程度
開催場所	町内会の会館または公共施設。会場の手配、準備は町内会が行う
質 問	テーマのほかに町内会として質問をされる場合は、開催日の2週間前までに、広報情報課へ提出
費 用	無料。飲み物などは町内会が負担
申し込み方法	広報情報課と事前協議の上、申込書を開催希望日の1カ月前までに提出



実施要項や手引き、申込書などの様式は町ホームページからダウンロードすることもできます。

### 《町政に関するご意見の募集》

より良いまちづくりのために、皆さんからの建設的なご意見を募集しています。町ホームページ右上にあるボタン **ご意見・お問い合わせ** から記入してください。

お寄せいただいたご意見は関係部署に報告して町政運営の参考にします。基本的にはご意見には回答しませんので、ご了承ください。お問い合わせについては、担当課へメールまたは電話などでお寄せください。

このほか、町政についての理解や関心を高めていただくことを目的に、希望する町内公共施設事業所などを見学していただく「町政バス」を運行しています。

問い合わせ 広報情報課 広報広聴担当 (☎ 227 - 6056)

#### 市制施行コラム1

### 市制の要件とは？



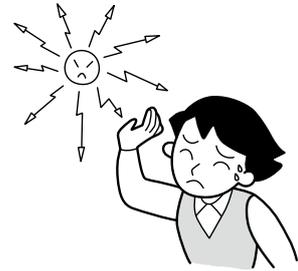
市になるための要件は、地方自治法第8条や総務省通知「市制施行協議基準」、石川縣市制条例にそれぞれ定められています。

これらには、市となるために必要な人口や市街地、学校や文化施設の設置などの状況について一定の要件を定めており、新たに市となるときには、これらのすべての要件を備えていなければならないとされています。

次回からは、野々市町が、市制施行に必要な要件を備えているかどうかを、ひとつひとつ検証していきます。

# 健康通信

熱中症に気をつけよう！



## 1、なぜなる？熱中症

熱中症とは、日射病や熱射病などの総称で高温下での運動や労働のため、発汗機構や循環系に異常をきたして、体温を調整する機能がコントロールを失って起こる病気です。まれに、炎天下ばかりではなく、室内で静かに過ごしていても起こることがあります。

## 2、どんな症状？

体温の上昇やめまい、筋肉のけいれん、頭痛、吐き気、だるさなどがありません。重度になると意識障害や昏睡、全身けいれんなどを伴うこともあります。

## 3、もしもの時、どうする？

### 症状が軽いとき

①涼しい日陰やクーラーの効いた

室内などに移動する

②衣類をゆるめて休む

③体を冷やす

④水分を補給する

### 症状が重いとき

⑤意識がおかしいときは救急車をすぐに呼ぶ

症状が回復した後でも体内に影響が残っていたり、再発の恐れもあつたりするので、必ず病院で受診し、大事をとるとともに、しばらくは体をいたわる生活をしましょう。

## 4、日ごろから気をつけたいこと

①体調を整える

②通気性のよい服と外出時には帽子をかぶる

③こまめに水分補給

④こどもと高齢者は体温調整が弱く、特に注意が必要

炎天下や暑い場所に長くいる間は自分で気をつけるのはもちろん、周囲の人同士で気をつけあうことが大切です。

### 問い合わせ 保健センター

(☎2248-3511)

## 「心理的虐待」って何？

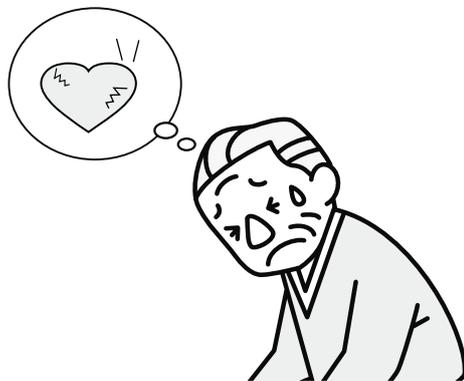
心理的虐待とは…

□言うことを聞かないので怒鳴ったり、ののしったりする

□子ども扱いするなど侮辱する

□高齢者の話しかけに対して意図的に無視する

などにより、精神的な苦痛を与えることです。



高齢者の虐待が増えている原因のひとつには「介護者の心身の疲労」があります。

介護は長期にわたることも多く、家族だけでは限界があります。介護保険や地域のネットワークを上手に活用することが大切です。

## 地域の底力

～高齢者の安心を

みんなで守ろう～

…⑤



ちよつとでもおかしいと思つたら相談を！

高齢者虐待防止法では、虐待を受けたと思われる高齢者を発見した場合、速やかに町へ通報することが義務づけられています。

おかしいのでは…と感じたら、地域包括支援センターへご相談ください。まずは誰かが気づくこと、それこそが高齢者虐待防止につながります！

### 問い合わせ

地域包括支援センター

(☎227-6067)

# みんなのひろば

掲載ご希望の方は…広報情報課 (☎227-6056)

## かがやくひとみ

「ウメジュース」  
おいしくできるかなあ？

白山保育園



知 人からウメを頂きました。さっそく年長組の55人がウメジュース作りに挑戦することになりました。

子どもたちは、「あ〜っ、いいにおい」「スモモみたいな香りがするね」「つるつるしているね」と言いながら、ウメを大事そうに手に取り、包み込むように丁寧に一つ一つ拭いてくれました。「ウメを楊枝で刺すと、砂糖漬けにしたときに、たくさんの梅汁が出るよ」とおいしいジュースにするコツを子どもたちに話します。すると、そうっと刺す子、力強く刺す子、丁寧に刺す子、と一生懸命に作業する中でも、一人一人の個性が見えます。穴が開いたら、いよいよ容器にウメを入れ、砂糖を少しずつ振りかけていきます。「おいしくなるかなあ」「いつできるの?」「早く飲みたいね」と期待で、子どもたちの瞳はいきいきと輝いています。ウメの色が変わり、しわしわになって、ウメの汁が砂糖と溶け合う頃にはジュースの完成です。子どもたちは、その日が来るのを今から待ち遠しくてならない様子で、毎日のように容器をのぞき込んでいます。みんなの願いは一つ。「おいしいジュースがたくさんできればいいなあ〜」そんな姿を見守る保育士も幸せな気分になります。

次は、梅干し作りにも挑戦してみようと、意欲満々の子どもたちです。

小学生から始めよう!

小中高個別学習塾

- ◆部活や習い事もOK! 君のピッタリをご用意。  
教科・曜日・時間帯・授業回数も自由に選べます
- ◆個別だから、わかるまで、できるまで。  
苦手克服 / テスト対策 / 春夏冬特別講習 / 受験特訓 / 関塾模試

Dr.関塾 金沢東部校

無料バスでご送迎

金沢市横枕町8番地 TEL.076(258)6670  
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp>

免許、始めませんか!

- 思いのままコースが好評  
希望の時間に教習できます
- 無敵な広場が出来ました  
光の空間、マンガ4000冊
- ギャラリー広場も出来ました  
音と映像、くつろぎの空間
- 技能予約24時間OK!!  
携帯やインターネットで

近い! 早い! 高速経由直行バスでご送迎

東部自動車学校  
258-1151  
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp>



東部器技能講習所



資格で明日を拓く

車両系建設機械(整地等・基礎・解体)  
高所作業車 小型移動式クレーン 不整地運搬車  
フォークリフト 玉掛け ローラー 建柱車

金沢市横枕町8番地 TEL.076(257)6966  
<http://www.kanazawa-tobu.ac.jp/kenki>

広告欄



保育士になりたい

木村 日菜さん  
館野小学校5年

# わたしの夢 ぼくの夢



プロ野球選手になりたい

宮川 寿樹也くん  
館野小学校2年

## オススメの本

### ● 今月のおはなし会

とき 8月8日(土)、22日(土)  
11:00から  
ところ 児童図書コーナー

楽しい絵本や紙芝居の読み聞かせです。誰でも自由に参加できます。

### ● 子ども向け



#### 『まいごになったぞう』

てらむら てるお/ぶん むらかみ つとむ/え 偕成社  
こわい動物がたくさんいるサバンナで、まいごになったぞうのあかちゃん。無事に帰ってこられたのはなぜでしょう？大人も癒される絵本です。

### ● 今月の展示図書

テーマ 『環境問題』

※期間中の展示図書の貸し出しはできませんので、予約をお願いします

### ● 大人向け



#### 『3歳からのお手伝い』

寺西 恵理子/著 河出書房新社

お箸を並べる、ゴミを拾う、新聞を取るなど、最初はごく簡単なことから、段階的に高度な内容にチャレンジできるように構成されています。お手伝いが楽しくなるアイデアグッズの作り方も紹介。

### 町立図書館

野々市町本町 2-14-6 (☎ 248-8099)  
開館時間 10:00 ~ 19:00  
(土日は 17:00 まで)  
休館日 毎週月・祝日

図書館お役立ち情報：図書館の資料を使って、司書が調べもののお手伝いをします。(学校の宿題の答えはお教えできません)

## 広告募集中

(1号 5.6 cm四方)

掲載料は月額2万円。6カ月連続掲載で10万円(1カ月分無料)  
※税込み、版下原稿作成費用は含まない  
問い合わせ 広報情報課広報広聴担当 (☎ 227 - 6056)

### 『もしも』の時の安心と信頼

会員募集中 フューネラル倶楽部  
JAのいちコスモスの会

JA指定ホール  
フューネラルホール 天祥閣  
野々市町矢作2丁目111番地 電話(076)294-4141

フリーダイヤル  
☎ 0120-800-448  
URL <http://www.tensyokaku.co.jp>

### スピード 給付の 県民共済



こども型 総合保障型  
熟年型 新型火災共済

お問い合わせと資料のご請求は

☎ 0120-63-5011

☎ 076(263)5011(代) ☎ 076(263)5107

共済取扱団体「石川県共済」石川県民共済生活協同組合  
〒920-0901 金沢市彦三町2-1-10 真和ビル3F

●ホームページからはこちら ●携帯電話からはこちら

石川県民共済 検索



広告欄

# Topics

## “ほっとHOTメールののいち”の配信サービスを開始します。

9月1日から、希望する住民の皆さんへ防災情報、防犯・交通安全情報、生活情報をメール配信する「ほっとHOTメールののいち」を開始します。住民の皆さんが安心・安全に、そして快適に暮らせるための情報を、登録があった携帯電話やパソコンに配信するサービスです。登録は、9月1日以降町ホームページから行えます。広報ののいちお知らせ版9月号にも掲載します。

### ○防災情報

- ・町内や白山市内の火災発生情報  
(白山石川広域消防本部配信)
- ・大規模な災害情報

### ○防犯・交通安全情報

- ・犯罪発生や不審者に関する情報
- ・交通安全情報

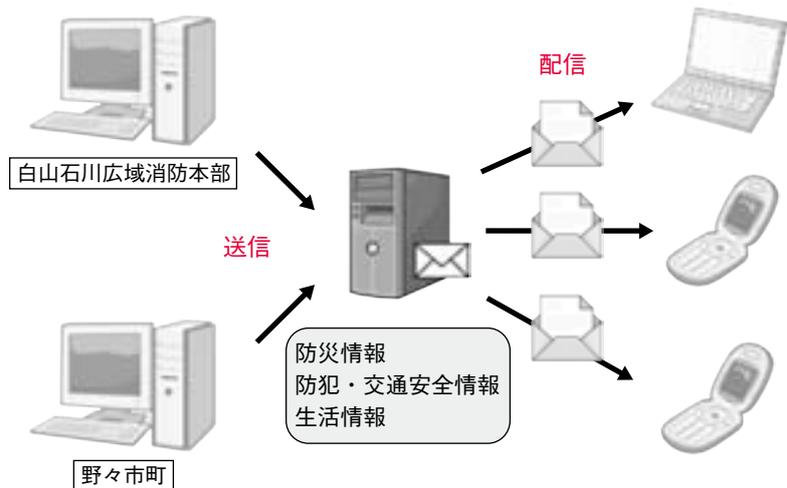
### ○生活情報

- ・町内イベント情報
- ・そのほか行政情報

### ■問い合わせ

広報情報課情報政策担当

☎ 227 - 6057



リレー方式で町民の方々を紹介しています

## “いきいき” ののいち 人 <sup>39</sup>



3月に生まれた初孫のためにも、  
健康で長生きしたいと思います。

山本 瞳さん／新庄

### 野々市町で暮らしてどうですか？

30年以上になりますが、昔は家もまばらでした。この10年で特に変わったと思います。

### 広報について？

知人が出ていることもありますよ。皆さん何かと見られているのではないのでしょうか？20年以上前になりますが、広報の募集記事がトランポリンを習うきっかけでした。

### 自分の性格を一言で言うと？

おとなしく、人に話しかけることが苦手です。ただ、トランポリンをとおして、友達も増え、人と触れ合うことで少しずつ変わってきたように思います。

### リフレッシュ方法は？

体を動かすことが好きです。ジムに週4位通っています。ただ、顔見知りが増えますが友達という存在までには中々ならないですね。

### 目標やチャレンジしてみたいことは？

うーん、何かを始めるきっかけを探している状態ですね。短期ものの教室にはちょこちょこ顔を出していますが…、打ち込めるものはなかなか見つかりません。





井戸が見つかった三日市 A 遺跡（上空写真、遺跡横幅約 40m）

## 中世の井戸

これは平成 15 年度に発掘調査を行った三日市 A 遺跡の上空写真です。中にあ  
る丸い大きな穴は何か分かりますか。これは調査の時に見つかった井戸の跡で、  
約 600 年前の室町時代のものと思われます。大きさは直径約 3 m、深さ約 2 m  
以上になり、いくつか集中しているのは、同じ場所で掘り直しをしているからです。  
野々市町で確認されている井戸跡は二日市や三日市、長池などの町北部の遺跡で  
多く見られ、三納、上林、末松など南部地域の遺跡ではほとんど見ることであり  
ません。これは手取川から流出する小河川が地下へ<sup>もぐ</sup>潜り、<sup>ふくりゅうすい</sup>伏流水となって地上に  
湧き出<sup>わ</sup>る場所が町北部周辺にあたり、井戸が掘りやすかったからでしょう。一帯  
には御経塚遺跡をはじめとする縄文時代から生活の営みを確認することができ、  
当時の人たちは豊富な水を求めやすい場所を選んでいたのででしょう。昔も今も人  
の生活に水は欠かせない存在です。

### テレビ広報

ケーブルテレビ9ch  
のいちふれあい通信  
8:00～ 8:30  
18:00～18:30

### ラジオ広報

FM放送 76.3MHz  
マイタウンのいち  
月～金 / 6:30～ 7:00  
11:15～12:00  
16:00～16:45  
土 / 11:00～12:00

**発行** 野々市町 〒921-8510  
石川県石川郡野々市町字三納18街区1番  
**編集** 広報情報課（毎月1回発行）

TEL(076)227-6056 FAX(076)227-6251  
ホームページアドレス <http://www.town.nonoichi.lg.jp/>  
Eメールアドレス [info@town.nonoichi.lg.jp](mailto:info@town.nonoichi.lg.jp)